

専用クラウド

S.T.E.P プライベートクラウド

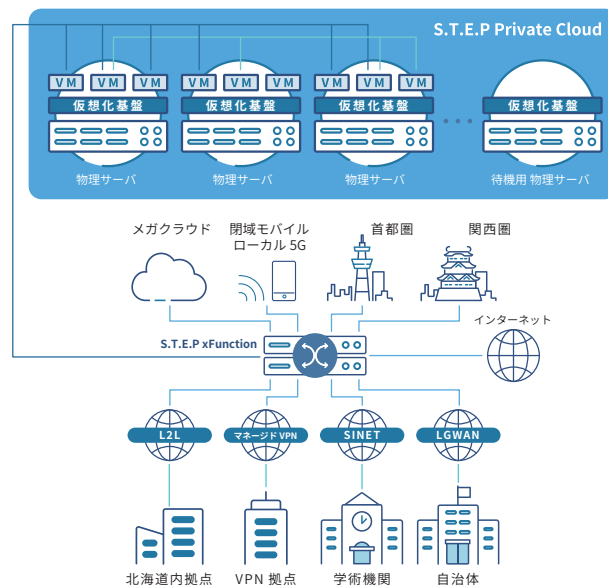
お客さまだけの専用クラウドがご利用頂けるサービス

お客さまだけの専用クラウドがご利用頂けるサービス

『S.T.E.P プライベートクラウド』は、お客さま専用の物理サーバ環境において、複数の仮想マシンを構築・運用していただくことが可能なクラウドコンピューティングサービスです。



IT資産の導入・運用に要する
コストや手間を削減!



■専用物理サーバならではの自由度

- 低スペックの仮想マシンを多数収容、高スペックの仮想マシンの構築など、リソースを自由に割り当てた仮想マシン設計が可能です。
- 仮想マシン作成は、当社にご依頼いただくほか、管理機能を利用することにより、お客さまご自身で自由に実施いただけます。
- お客さま保有のソフトウェアライセンスを持ち込んでご利用いただいたり、当社のサービス利用料にソフトウェアライセンス費用を含んで提供するという柔軟な対応が可能です。

■xFunctionとの接続による柔軟なネットワーク

各仮想マシンはS.T.E.P xFunctionサービスのパーチャルスイッチに接続されます。xFunctionサービスのオプションを活用することで、多種多様なネットワークサービスやクラウドサービスと相互接続ができ、柔軟なネットワーク構成を実現可能です。

■ISMSクラウドセキュリティ認証を取得

クラウドサービスに特化した情報セキュリティの国際規格ISO/IEC27017の認証を取得しております。この認証は情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を基盤に、クラウドサービスに関わるセキュリティ管理策が適切に導入されていることを示すものですので、お客さまにより信頼性の高いクラウドサービスを安心してご利用いただけます。

基本仕様	
物理サーバ	CPU:16コアCPU x2ソケット メモリ:256GB (利用可能リソース 56vCPU、メモリ222GB) ※1 ※2 ネットワーク:最大符号伝送速度 1Gbps (S.T.E.P xFunctionパーチャルスイッチとの接続) ※3
物理サーバ台数	1台
ストレージ	容量:1TB (フラッシュストレージ) ※4 お客さまご指定の周期でデータバックアップを取得 ※5
仮想化基盤	Red Hat® OpenShift® Virtualization ※6
Dashboard	仮想マシンにおけるリソースの状態表示と監視機能 ※7
フェイルオーバー(共用型)	物理サーバの故障等の際に、待機用の物理サーバにて仮想マシンを稼働させる機能。待機用の物理サーバは、複数のお客さま共用でのご利用となります。
標準管理コンソール	インターネット経由で接続可能な管理コンソールを提供いたします。 ・仮想マシン状態確認、起動・停止・再起動等の操作、仮想マシンに対するコンソール機能
仮想マシン作成・変更・削除	仮想マシンの作成・変更・削除を実施 ※8 ※9

※1: 利用可能リソースは、物理サーバのリソースから仮想化基盤で使用するソフトウェアが利用するリソースを除いた値となります。
 ※2: 仮想マシンへのメモリ容量の割り当ての合計容量は、上記の利用可能リソースまでとなります。
 ※3: ベストエフォートとし、符号伝送速度の保証はいたしません。
 ※4: 上記のストレージ容量を超えて仮想マシンのディスクの割り当てやファイルアップロードを行うことはできません。
 ※5: データバックアップは1世代のみとなります。また、ファイル単位では行いません。
 ※6: 仮想マシンで利用可能なOSのバージョン及びエディション等については、仮想化基盤で動作保証されているものに限りません。
 ※7: Dashboardを利用する場合は、仮想マシンに割り当てるIPアドレス(ネットワーク)を当社が指定するものとする必要がございます。
 ※8: 仮想マシンのOSがMicrosoft® Windows®、Red Hat® Enterprise Linux®の場合は、当社指定の形態にてご提供することとし、これらのOS以外の場合は、仮想マシンの作成等に必要データ(インストールモジュール等)をお客さまにご用意いただく必要がございます。
 ※9: Red Hat® Enterprise Linux®の利用に際して、レッドハットサブスクリプションサービス契約に同意いただく必要がございます。

オプション	
物理サーバ追加	1台単位で追加可能
ストレージ容量追加	10GB単位で追加可能
フェイルオーバー(専用型)	待機用の物理サーバをお客さま専用としてご利用頂けるフェイルオーバー機能
拡張管理コンソール	S.T.E.P xFunction パーチャルスイッチサービス経由で接続可能な管理コンソールを提供いたします。 お客さまは仮想マシンへの下記の操作が可能です。 ※10 ※11 ※12 ※13 ※14 <ul style="list-style-type: none"> ・仮想マシン状態確認 ・仮想マシン作成・変更・削除 ・仮想マシンのインポート ・仮想マシン操作(起動、停止、再起動等) ・コンソール機能 ・クローン作成 ・スナップショット作成 ・ライブマイグレーション
仮想マシンリストア	バックアップデータからのリストア作業を実施(仮想マシン1台単位)

※10: 本オプションをご利用の場合は、物理サーバ追加オプション、フェイルオーバー(専用型)オプションを計2台以上(基本仕様の物理サーバとあわせて計3台以上)ご利用いただく必要がございます。
 ※11: 本オプション利用時は、フェイルオーバー(共用型)、標準管理コンソールの提供、およびMicrosoft® Windows® における当社からのライセンス提供は行いません。
 ※12: 管理コンソールは、S.T.E.P xFunction パーチャルスイッチで接続されたネットワーク内に配備いたします。管理コンソールに付与するIPアドレスおよび仮想化基盤管理用に付与するIPアドレスを割り当ていただく必要がございます。
 ※13: 本オプションを利用し、かつDashboardを利用する場合、Dashboardを利用するための仮想マシンへの設定はお客さまに実施していただく必要がございます。
 ※14: 管理コンソールへの接続は、Webブラウザにより行うものとし、その際、当社が指定するFQDNを使用する必要があります。このFQDNによる名前解決は、お客さまにて実施していただく必要がございます。

